

既存試料・診療情報提供に関するお願い

当院は長崎大病院が行っている下記の研究に、既存試料・情報を提供する機関として協力しており、対象となる手術目的で入院する糖尿病患者さんの血糖値の情報を提供しています。

オンラインを用いた双方向性連携を活用した 県内医療施設での糖尿病治療標準化の評価

この研究の対象になる可能性がある方で、試料や診療情報等を研究目的のために提供、利用されることを希望されない場合は、下記の『9.お問い合わせ先』へご連絡下さい。

提供、利用について拒否を申し出ても不利益を受けることは一切ありません。

1、研究の目的と意義

糖尿病患者数の爆発的な増加により、患者数に対する糖尿病専門医が不足しており、糖尿病治療の地域格差が問題となっています。そこで、長崎大学病院は、糖尿病専門医がいない離島などの医療施設であっても、長崎大学病院と同じ様な糖尿病治療を提供できるように、長崎県全体で糖尿病治療を標準化する取り組みを開始しました。当院もその取り組みに参加することになりました。本研究では、当院に手術目的で入院する糖尿病患者さんの血糖値を、取り組みの前と後で比較することで、この取り組みが有効かどうかを評価します。取り組みの有効性が明らかになり、参加する医療施設が増えることで、長崎県内の糖尿病治療の地域格差は改善し、糖尿病の重症化および透析の予防にも繋がる可能性があると考えています。

2、対象となる患者さん

2025年3月31日までに当院に手術目的で入院し、当院での研究開始時および開始から半年後と1年後に、手術の前日から手術の7日後までの8日間、1日4回の血糖測定を行なった糖尿病患者さん5名ずつ

3、研究の方法

- ①長崎県全体での糖尿病治療標準化のために、当院と長崎大学病院が共同で当院専用の院内血糖管理マニュアルを作成し、それに従った入院患者の糖尿病治療を行う
- ② 当院に入院する糖尿病患者の血糖値が、①により改善するかを評価する

4、長崎大学病院に提供する情報

・当院での研究開始前、半年後、1年後に、下記の4つの情報を提供する

① 年齢、②手術対象疾患、③術式、④手術前日から手術後7日目までの8日間の血糖値
提供する試料・情報について詳しい内容をお知りになりたい方は、下記の『9、お問い合わせ先』までご連絡ください。

5、研究期間

長崎大学病院長の許可日～2027年3月31日

6、既存試料・情報の提供期間

提供機関の長の承認日～2027年3月31日

この期間以降に提供、利用について拒否を申し出ても対応出来ない場合がございます。
あらかじめご了承ください。

7、既存試料・情報の提供方法

血糖値の情報は、対象となる患者さんの電子カルテから提供します。情報を提供する際にはお名前、住所など直接個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

8、研究実施体制

《研究責任者》

長崎大学病院 糖尿病診療支援センター 研究責任者名：鎌田昭江

住所：〒850-8501 長崎県長崎市坂本1-7-1

電話：095-819-7550

《試料・情報のみを提供する機関》

当院を含め、長崎県内で5つの医療機関から血糖値の情報の提供を受けて実施します。

詳しい実施体制についてお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」にご連絡ください。

9、お問い合わせ先

長崎県五島中央病院 腎臓内科 高木博人

住所：〒853-0031 長崎県五島市吉久木町205番地

電話：0959-72-2881

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

相談窓口：長崎県五島中央病院 総務課長 柴田和昭

住所：長崎県五島市吉久木町205番地

電話：0959-72-2881